

KIRIN**NEC**

2018年3月5日

報道関係各位

キリン株式会社
日本電気株式会社**キリンビール、NECの店舗棚割画像解析システムを導入
～商品陳列状況のデータ化にかかる時間を約1/10に低減～**

キリンビール株式会社(社長 布施 孝之、以下 キリンビール)は、日本電気株式会社(社長 新野 隆、以下 NEC)と連携して、小売店舗の売場にある商品棚をスマートフォンのカメラで撮影し画像認識を行うことで、商品の陳列(棚割)状況を高精度に解析できるシステムを開発し、2018年5月より導入します。

キリンビールでは、小売店舗でお客様が商品を選びやすく手に取りやすい商品陳列を実現し、売上拡大に貢献するため、営業担当者が各流通企業、店舗にあわせた適切な棚割提案を行っています。

今回導入するシステムでは、スマートフォンで撮影した商品棚の画像を専用のアプリケーションから送信、クラウド上の画像解析エンジンが陳列された商品とその位置を識別し、棚割情報として出力します。このシステムにNEC独自の画像認識技術を用いることで、高精度の識別が可能となりました。

これにより、従来約1時間かけて手作業で行っていた店舗の棚割状況のデータ化を7分程度と約1/10に短縮することが可能となり^{※1}、営業担当者から流通企業、店舗への棚割提案をよりスピーディーに行えるようになります。

キリンビールは今後もNECと連携し、NECの最先端AI技術群「NEC the WISE」^{※2}やIoT技術を組み合わせることで、小売店舗の売上拡大に向けた積極的な提案を推進していきます。

NECは、本システムを「リテールテック JAPAN 2018」(会期:3/6(火)～9(金)、会場:東京ビッグサイト(東京都江東区))にて展示します。

「リテールテック JAPAN 2018」について <https://messe.nikkei.co.jp/rt/>

以上

※1 2016年5月～2016年8月に行った実証実験結果

※2  NEC the WISE

「NEC the WISE」(エヌイーシー ザ ワイズ)は、NECの最先端AI技術群の名称です。「The WISE」には「賢者たち」という意味があり、複雑化・高度化する社会課題に対し、人とAIが協調しながら高度な叡智で解決していくという想いを込めています。

- ・プレスリリース NEC、AI(人工知能)技術ブランド「NEC the WISE」を策定
http://jpn.nec.com/press/201607/20160719_01.html
- ・最先端AI技術群 ～NEC the WISE～ <http://jpn.nec.com/ai/>

添付資料: NEC 店舗棚割画像解析システム 概要 1枚

URL: <http://jpn.nec.com/process/marketing/iasl4sa.html>

<本件に関するお客様からのお問い合わせ先>

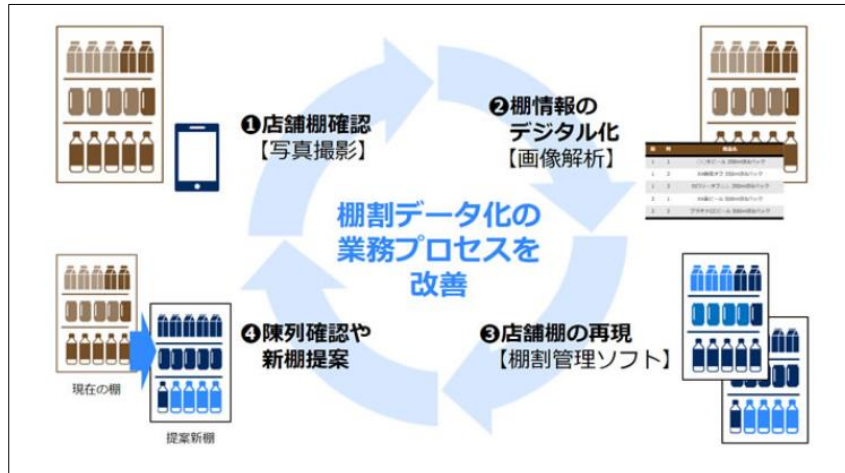
日本電気株式会社 プロセス業ソリューション事業部
TEL: 03-3798-9862 E-Mail: p-press@process.jp.nec.com

<本件に関する報道関係からのお問い合わせ先>

キリン株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: 03-6837-7028
キリンホームページ <http://www.kirin.co.jp/> *ホームページから商品画像を取得できます
日本電気株式会社 コーポレートコミュニケーション部 大戸
TEL: 03-3798-6511 E-Mail: k-ooto@bc.jp.nec.com

「店舗棚割画像解析システム」 概要

【棚割提案の業務プロセスイメージ】



【棚割画像解析システムの画面イメージ】



■ システムの特長

1. 高精度・高速かつ汎用性の高い画像認識

NEC 独自の画像認識技術により、撮影環境に左右されにくい高精度、多数の商品を瞬時に認識できる高速性、スマートフォンなど一般的な解像度のカメラ画像が利用できる汎用性を実現。

2. 見やすさ使いやすさに配慮

データ化に必要な棚の画像を効率よく、また抜け漏れなく撮影する機能を備えたスマートフォンアプリケーション、および認識結果が見やすく確認しやすい PC 用 Web アプリケーションにより、棚の陳列状況をより正確にデータ化可能。

3. 既存の棚割用ソフトウェアとの連携による業務効率化

店頭で撮影した写真を自動的にデータ化し、本部担当者が利用する既存の棚割ソフトウェアに取り込み可能。これにより、担当者が使い慣れた棚割ソフトウェア上で、より効率的な店舗棚の再現作業を実現。